

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成25年5月16日(2013.5.16)

【公開番号】特開2011-194669(P2011-194669A)

【公開日】平成23年10月6日(2011.10.6)

【年通号数】公開・登録公報2011-040

【出願番号】特願2010-62932(P2010-62932)

【国際特許分類】

B 41 J 2/175 (2006.01)

【F I】

B 41 J 3/04 102Z

【手続補正書】

【提出日】平成25年3月18日(2013.3.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

インクを収納するためのインク収納部と、プリンタへの装着方向に関して前記プリンタが備える光学検知部に対し対向する第1及び第2光学的被検知部と、前記プリンタに前記インクを供給するためのインク供給口と、を備えたインク収納容器において、前記第2光学的被検知部は前記インク収納容器がインク供給可能な位置に装着されることで前記光学検知部に対向し、前記第1光学的被検知部は前記インク収納容器の装着移動中に前記光学検知部に対向するが、前記インク収納容器が装着に至った後には前記光学検知部に対向しないことを特徴とするインク収納容器。

【請求項2】

前記第1光学的被検知部は、前記インク収納容器の装着移動中に前記光学検知部に対向した後、前記インク収納容器が装着に至った後には前記光学検知部に対向しない位置に退避していることを特徴とする請求項1に記載のインク収納容器。

【請求項3】

前記退避が、前記インク収納容器の前記プリンタへの装着操作に連動して、行われることを特徴とする請求項2に記載のインク収納容器。

【請求項4】

前記連動は、前記インク収納容器が前記プリンタへの装着に至ったとき、前記第1光学的被検知部がプリンタ側の相対する壁に突きたることによって起こり、前記連動によって前記第2被検知部が前記光学検知部に対向しない突き当て退避位置に退避することを特徴とする請求項3に記載のインク収納容器。

【請求項5】

前記退避が、前記第1被検知部が自重によって回動して起こることを特徴とする請求項4に記載のインク収納容器。

【請求項6】

前記退避が、前記第1被検知部が弾性部材によって引きつけられて起こることを特徴とする請求項4に記載のインク収納容器。

【請求項7】

再充填されたインクを収納するインク収納部と、プリンタへの装着方向に関して前記プリンタが備える光学検知部に対し対向する第1及び第2光学的被検知部と、前記プリンタに

前記インクを供給するためのインク供給部と、を備えた再充填インク収納リサイクル容器において、前記第2光学的被検知部は再充填インク収納リサイクル容器がインク供給可能な位置に装着されることで前記光学検知部に対向し、前記第1光学的被検知部は再充填インク収納リサイクル容器の装着移動中に前記光学検知部に対向するが、再充填インク収納リサイクル容器の装着に至った後には前記光学検知部に対向しないことを特徴とする再充填インク収納リサイクル容器。